

【記述式問題】

v

〈出題の意図・ねらい〉

近年急速なグローバル化や科学技術の進展に伴って著しい速度で社会構造が変革しており、このような新しい時代の大学教育においては先人の培ってきた知識及び技能の継承のみならず新しい価値を創造する力が求められているといえる。そのため経済学部一般入学試験「数学」ではマークシート式の設問により受験生の知識・技能に関する能力を測ることに加え、新しい価値を創造する力の根幹となる論理的思考力・判断力・表現力を測ることを目的として記述式問題を出題する。

記述式設問に対する受験生の解答の中で「どのような論理展開を行っているか」、「時間的制約の中で適切な解法を選択できたか」、「採点者へ自分の考えが正確に伝わるためにどのように解答の記述方法を工夫したか」をそれぞれ確認することで論理的思考力・判断力・表現力を測ることができる。